

警戒レベル 4 で全員避難

水害・土砂災害の情報の伝え方が変わりました！

問合せ先 市防災対策室

昨年7月、西日本を中心に大きな被害をもたらし、平成最大の水害となった「平成30年7月豪雨」では、災害に関する多種多様な防災情報が発表されましたが、多くの方が情報を理解することができず、避難につなげることができませんでした。

これを踏まえ、国は水害や土砂災害に関する防災情報を5段階に分け、皆さんが直感的に理解できるよう情報発信の内容を変更しました。

こちらは災害対策本部です。警戒レベル4、避難指示（緊急）を発令しました。☆☆地区、□□地区の方は、直ちに避難して下さい。開設している避難所は○○小学校、▽▽集会所です。避難所への移動が危険な場合は、屋内の安全な場所に避難してください。

こちらは災害対策本部です。警戒レベル5、災害発生情報を発令しました。□□地区で●●川が氾濫しています。□□地区の方は大至急、近くの安全な場所に緊急に避難するか、屋内の安全な場所に避難して下さい。

こちらは災害対策本部です。警戒レベル4、避難勧告を発令しました。☆☆地区、□□地区の方は避難して下さい。開設している避難所は○○小学校、▽▽集会所です。

こちらは災害対策本部です。警戒レベル3、避難準備・高齢者等避難開始を発令しました。☆☆地区、□□地区の方はいつでも避難できる準備を行い、避難に時間がかかる方は、避難を開始して下さい。開設している避難所は○○小学校、▽▽集会所です。

早期注意情報「中、または「高、（気象警報を出す可能性をお知らせ）

警戒レベル 1

洪水注意報 大雨注意報 など

警戒レベル 2

避難準備・高齢者等避難開始

警戒レベル 3

避難指示（緊急） 避難勧告

警戒レベル 4

災害発生情報

警戒レベル 5

災害発生

全員避難

気象庁が発表

市が発令

皆さんがとるべき行動

今後の気象情報に注意する

避難に備えて、避難所や避難経路を再確認する

高齢者や要配慮者など、避難に時間がかかる人は避難し、その他の人は避難の準備をする

全員が避難する

至急、命を守る行動をとる